

令和元年度12月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
一般道緊急業務費	道路課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
104,662	令和元年度～2年度					104,662

【事業の目的】

道路パトロールや市民からの情報提供により発見される道路施設の損傷については、道路利用者の安全を確保するために早期の修繕が必要である。毎年、前年度の契約が終了する3月中旬から新年度に入札によって業者が決定する4月上旬までの期間が発生し、その対応に苦慮してきた。
そのため、債務負担を設定し、切れ目のない対応を行い、道路利用者の安全・安心を図る。

【事業の内容】

- 緊急業務
 - (1) 土木 側溝補修、道路法面補修等
 - (2) 造園 倒木処理、剪定業務
 - (3) 舗装 道路陥没の補修等
 - (4) 交通安全 ガードレール・カーブミラー等の補修
 - (5) 電気 街路灯の補修等

【これまでの関連する取組み】

債務負担設定額
 平成29年度 103,615千円
 平成30年度 102,930千円

【今後の取組み】

令和2年3月:契約締結、修繕指示